

事務事業評価

産業経済常任委員会

道路維持補修事業

事業費 **7,603万6千円**

判定結果など

●市実施／現行通り、拡大

市民生活に直結している道路維持補修及び舗装修繕工事に関しては、設置以来の経年劣化が発生する事案が増えて来ていると推察され、計画的・予防的に取り組むことが理想ですが、発生する不具合に対しては対処療法にならざるを得ず防・保全の二面的な対応が必要です。

予算では、道路・側溝及び舗装修繕工事関係で5,000万円、交通安全対策費と防犯灯設置で1,000万円となっていますが、毎年要望に対する実施率は8割となっており、マイナス分の約2割は「個人が対応すべきもの」との説明でした。

しかし、区や市民からの要望を審査する際に、予算が絶対的な上限となって市民の要望が実施されず、それがマイナス20%を構成する一因となることは避けなければなりません。そして、基本は各区長さんによる要望が中心となっていますが、各区に加入されている世帯が減少しており、全ての市民の声が反映されているとは思えません。市民の声に真摯に耳を傾けて、区長要望だけでなく取り組むことが大事だと考えます。

交通安全対策は、予算に対しての実績数は、職員の努力・工夫もあり、上がっていますが、成果を図る指標は、利用者の感覚と事故数の減少であり、その面からみると予算付けが、まだまだ不足していると思われ「通学路対策」「交差点での見通し対策」等に焦点を当てて、予算付け・事業計画をされることを望みます。不足した時は補正で対応するなど、すべての要望をこなすことが望まれます。本事業は市民生活の基本であり決しておろそかにされることなく拡大して進めていくことを強く要望します。

また、毎年、道路管理瑕疵による事故が発生していることも踏まえ、補正予算も視野に入れながら道路維持補修事業の適切な実施が求められます。予算の増額をして事業の拡大を進めるべきと考えます。

福祉教育常任委員会

図書館等整備事業

事業費 **1,969万円**

判定結果など

●市実施／現行通り、拡大

移動図書館は、高齢化社会が進む中、また子どもたちにとっても、本を直接触れ合う機会として重要であり、ステーションを増やされたことは、大変評価できます。その後の図書館利用につながると考えられます。移動図書館の車の更新時期がくるので、今後、電気自動車にしていくことや購入費用の積み立て、クラウドファンディングなどの検討が必要です。また、図書館や移動図書館にも行きたくても、移動手段や開館時間の関係で来館出来ない方にとって、郵送サービスは有効となりますが、受益者負担の問題等の課題があります。全市民が本に親しむ、触れ合う機会やツールを駆使して、図書館を魅力あるものに、もっと有効活用していただける場、ほっとする場になるようにしていただきたい。電子書籍の購入費が本事業の対象でない事は、関係機関への問題提起をしていくべきです。図書館運営についてビジョンを一から見直す必要があります。入札要綱を緩和し市内業者が参入しやすい環境にすることや思想誘導とならない選書、また、利用ニーズを調査し、雑誌、週刊誌などの図書購入は見直すことを願います。甲西、石部図書館の購入費用の差の改善と明確な差別化を図っていただきたいです。

令和2年第4回公立甲賀病院組合議会定例会

藤川みゆき

10月2日、「令和2年第2回公立甲賀病院組合議会定例会」が開催されました。

議案第5号

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

議案第6号

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議案第7号

令和元年度公立甲賀病院組合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額	48億7021万9841円
歳出総額	48億6903万0469円
差引残額	118万9372円

翌年度へ繰越

3議案とも全員賛成で可決

その他、「地方独立行政法人の評価と課題について」、「新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応について」、「無料定額診療事業について」、「公立甲賀病院におけるPCR検査体制について」、「甲賀病院内での感染予防対策と医療への影響について」の一般質問がありました。